常磐毎日新聞
日刊
三月十六日夕刊
定價 一部金貳錢 一ヶ月金五拾錢 郵税五厘
廣告料 普通一行五拾錢、場所指定一行七拾錢
日曜祝祭日の翌日休刊
發行兼編輯人印刷人 坂本忠治 福島縣石城郡平町長橋町三五
發行所 常磐毎日新聞社 電話 六三〇番
印刷所 常磐毎日印刷株式會社
〔振替口座〕東京 四〇二一〇番

氣象豫報
今晩は北西の風 晴
明日は北西の風 晴

在米高豐富
冷害地の收穫も豫想以上に多い
先高見越の思惑に手持ち米を放さぬ…

米穀檢査平支所調査による三月一日現在石城郡下の在米高は左の如く十六日發表された

△運送店及銀行倉庫一〇三八石四斗△產組農倉二一四二八石六△鑛山及工場倉庫二七四四石一斗△生產者直接所有米一一五〇九九石六斗△米穀商並製米所店舖米六六一一石九斗△社寺二四三石二斗△合計一四七一六五石八斗

これを前年同期に比較すると三萬九石一斗の增加で今回は全國的に見ても

一般に 增加を示してゐるが豫想增加步合よりは少なく、これがため本郡地方の米價も玄米一俵につき十五錢乃至二十錢の値上りを見せ、從つて小賣米價も近く

値上げ が斷行される模樣である、尙本郡下の在米增加の原因は昨年の收穫高が比較的多かつたことで一昨年の冷寒凶作により殆んど無收穫に等しかつた田人、三阪等の山間村も豫想以上の收穫を示して居り、また

最近の 物價騰貴に引きづられ地方商人が先高を見越しての思惑から手持米を放さなかつたことや双葉郡地方の所有者が消費地である本郡の米價高を豫想し各農業倉庫等へ寄託してゐたこと等が

今回の 如き數字を見せてゐる、因に各町村別在米高は次の通り

△平町三九九一、四石△草野七〇二〇石△神谷三四二四、八石△平窪三九三一、五石△上小川二五六三石△下小川二四六一、八石△赤井四二一八、四石△川前二八五二、七石△好間二九三八、四石△澤渡一六四三、六石△三阪四三八三、七石△永戸二〇八二、七石△箕輪一二七九、四石△高久三五九七、二石△夏井三二八〇石△豐間一二一八石△鹿島四七三〇石△玉川四七七七、八石△小名濱一一五三石△江名二一〇四石△內鄕四四九七、一石△湯本三三七一、二石△磐崎五九八〇石△渡邊三五七二、六石△泉八〇三三五石△勿來五七六九石△植田二一二六二石△錦五六〇一石△川部一六六八、七石△入遠野二四六九、五石△上遠野二四六九、五石△田人五四〇石△荷路夫二一五石△貝泊二一八石△石住五六石△山田四九〇七、八石△四倉五四六六石△大浦三七一七、四石△大野六六七五石

自轉車に乘つた儘貸切車と激突
若者顔面に裂傷

十五日夜九時頃四倉町仲田八五自動車業酒井忠太方運轉手岩瀨郡仁井田村生れ渡邊四郞(二三)が貸切車を運轉して平町五町目二八地先國道を疾走中橫合から自轉車に乘つて飛び出した同町鎌田町居住大日本電力電工見習工高木登(一七)を誤つて刎ね飛ばし額面に全治二週間の裂傷を負はせて平署で取調べ中

觀櫻客誘致に歡迎陣を展開
豪華プランの計劃

陽春四月の花季を前に〃花の都平〃の櫻の蕾は逸早、訪れた絕好の陽氣に早くも相當のふくらみを見せて來たので平藝妓屋組合では昨報の如く例年外來の觀櫻客は勿論地元からも絕讃を博してゐる平藝妓總出演の餘興公演の準備を開始一方平町役場でも昨十五日午後一時から藝妓屋、料理店兩組合並に平商工會、消防組その他平驛、平署町內各種團体主腦部を招いて觀櫻客、誘致並に觀迎協議會を町役場に開催、協議した結果、宣傳立看板圖案懸賞募集の外左記の如き豪華プランを計劃、徹底的誘致宣傳並に歡迎陣を展開することになつた

▲平消防組では平署と協力、松ケ岡公園地內の警備を行ふ外例年より廣告燈の數を增加して一千二百餘燈點出計劃 ▲平驛前廣場に花期中歡迎大アーチを設け更に平驛全体に亘つて豪華美麗な櫻の裝飾を施こして旅客に宣傳 ▲平驛では二萬枚の歡櫻客誘致宣傳チラシを印刷配布する外松ケ岡公園池の畔地內に假ホームを設置して一日數回停車便宜を圖ること

立看板圖案懸賞で募集
『花の平』宣傳
愈々本格的開始

(別項)撩亂の春「櫻の平」宣傳に就いては町役場で毎年水戸運事管內常磐、磐越兩沿線に立看板を掲げ花見客の誘引に努めてきたが今年は市制施行期でもあるので特に念入りの宣傳をなすべく同立看板の圖案を廣く一般から募集することゝなつた、應募規定左の如し

▲締切－本月末日 ▲發表－四月二十日 ▲圖案縱五十糎、橫二十八糎の畫用紙（縮尺現物の三分一）に四色配合し「平の櫻」及び「花季四月□日頃」と記入すること ▲賞金－優等一名十圓、佳作十名二圓宛 ▲詳細は平町役場土木課宛問合せられたし

大野兒童平驛見學
男女青年も

大野小學校今年度卒業兒童並に同男女青年百二十名は今十六日午前中平驛を見學した

竊盜に求刑
大野校兒童
男女青年傍聽

双葉郡久の濱町字南畑卯之助三男日雇業富岡佐武郎(二二)同町字柳町丸通運送人夫猪狩義雄(一五)の兩名に係る竊盜事件公判は今十六日午前十時半から平區に中島判事係り櫻井檢事立會で開廷の結果猪狩懲役一ケ年、富岡に同八ケ月の求刑があり正後閉廷した判決言渡しは來る十八日午前九時、尙同公判廷には本郡大野小學校、並に女子青年學校生徒約百名の傍聽があつた

春季總會
町村長支會
明日平町で

町村長石城支會春季總會は明十七日午前十時から平町役場に開き忠魂祭期日變更（從來の四月十日を今年丈け十三日）の件並に同豫算その他左記諸件を附議

選擧肅正、町村吏員表彰、地方財政講演、軍旗奉讃會寄附金、全國町村、長會出席者決定

愛林デー
營林署準備

平營林署では來月二、三、四日の三日間全國一齊に行はれる愛林デーに際し有意義な催しを決行すべく目下準備を進めてゐる

現業委員の當選者決定
肅正を反影の
鐵道代議士選擧

水戸運輸事務所管內現業委員、所謂「鐵道代議士」の改選投票は十五日一齊に執行された、平驛でも同日午前九時から午後五時迄驛樓上に投票所を設け有權者二百八十六名に對し投票執行したが潔き一票を行使せんとする婦人有權者等も見え、こゝにも肅正時代の選擧風景を描いた、この投票は十六日午前九時水戸運輸事務所で開票の結果左の諸氏が當選した

▼平驛關係（定員三名）－平、小川鄕間、同湯本間－當選八十票會川竹千代（平驛轍手）七十九票高瀨政次郎（綴驛操車掛）七十三票中根秀四郞（平驛庶務掛）次點五十一票加倉井力夫（湯本驛車號掛）▼平保線區（同一名）當選橋本重忠（技術掛）次點廣瀨國重 ▼平機關區（同二名）當選木村忠德（機關手）中根亥之秋（檢査掛）▼平檢車區（同一名）當選根本理三郞（技術掛）

尙これ等の現業委員達は各種の施設、待遇、業務の改善等に關し、下意上達、上意下達意志の疏通機關に努めるわけである

磐女學期末
試驗終る

既報去る十一日から開始された磐女三年生以下の學年末試驗は今十六日終了した、成績は來る二十三日の終業式當日發表された

五ケ年間の記錄を破る
磐女超志願者數
インフレ景氣が反映

磐女は既報の如く今十六日朝郵送された入學願書を最後に志願者を締切つたが定員二百五十名に對し四百八十二名といふ最近にない志願者があり今年も猛烈な入學試驗地獄が展開される事になつた、過去五ケ年間の志願者數は

八年度	三七三
九年度	三八六
十年度	四六五
十一年度	四二三
十二年度	四八二

で今年は著しく增加して居りこれはインフレ景氣のもたらした結果とみられてゐる

平商・磐中締切迫る

定員百十名の平商業學校の志願者は目下百十一名に達し締切四日前の今日早くも定員突破したが定員二百五十名の磐中は未だ百九十名である

竊盜事件頻々
搔拂つた通帳を種にカフエーで豪遊（逃走）
顔知りの刑事と路上でバツタリが運の盡き

☒……ナンバー（一）

川前村居住山形縣生れ縮崎藤吉こと林藤吉(二九)は去る一月六日平町鎌田町鷹淸場金成國雅方に人夫に雇はれた當夜同家の貯金通帳（十餘圓積立）を竊取逃走、同通帳を利用して同町二丁目カフエー平樂方で前後三回に亘り二十餘圓の無錢飲食を働き逃走中だつたが今十六日朝同町徘徊中平署室井刑事に逮捕された

同人は日雇人夫として郡內夏井、高久、飯野方面を渡り步くうち高久村下高久片寄廣吉方から借りた自轉車を平窪村の某所に七圓五十錢で賣却した外十數件の詐欺竊盜を自白した

合宿から盜み廻る

☒……ナンバー（二）

內鄕村大字綴磐城炭礦赤木飯場こと飯尾謙太郞方上宿坑夫湯本町天王崎生れ內藤創(二三)は去る三日同村白水梅津作次方から炭礦販賣部發行の三十餘圓の購買通帳を竊取前後數回に亘つて金品を詐取した外同合宿人の舟山富榮さん所有の十餘圓の貯金通帳を盜み十五日平署で檢擧他に十餘件の竊盜を自白した

矢張りコソ

☒……ナンバー（三）

湯本町大字湯本字上川無職林猛(二三)は去る十三日午前四時頃同町三函煙草小賣商齊藤雅方に忍び入り現金十圓並に衣類數點價格五十圓を竊取、逃走して十六日朝同町徘徊中平署で逮捕、十數件のコソ犯を自白した

住居侵入罪で
刑務所に收容
例のエロ裁判長殿

既報平町聚樂館に興業中附近の居宅に忍び入り就寢中の妻女に對し怪しげな行動に及ばんとした事發覺檢擧された「お定劇」裁判長北海道渚滑郡渚滑村生れ大美壽光事保木光雄(四〇)は其後平檢事局で石合檢事の取調べを受けてゐたが今十六日住居侵入罪で起訴直ちに田中判事の勾引狀で刑務所に收容された

同人は小樽商業學校卒業後新派俳優を志し各地を興業中度々同樣な罪を犯し既に前科二犯を有する札付の不良である

植田役場改築決定

植田町役場廳舍改築は去る十二日の同町十二年度豫算町會で決定、一万四千圓を投じて改築することに[illegible]つた尙來る十八日古川町長以外町議は仙臺福島、東京方面へ行政事務並に役場樣式の視察旅行を行ひ、發展途上の同町を表象する總二階五十坪の建物が建設される筈

平米穀商業組合役員氏名

過般マルトモホールに創立總會を開き結成された平米穀商業組合は今十六日登記したが役員は左の如く事務所は一丁目十四番地に設置された

▼理事 平町一丁目菅本庄治 同月見町根本品藏 同古鍛冶町大谷要次郞 同材木町長瀨富彌 同長橋町關內信二郞 同大工町石井重太郞 同古鍛冶町久保木林之助 同三丁目梅原利三郞 同仲間町佐藤幸太郞 好間村上好間鈴木重行 同川中子土屋好守

▼監事 平町二丁目長瀨延太郞 同田町神谷富五郞 同五丁目丹野周一郞

鐵工業の指導官
月末に着任
愈よ來月から本格的に指導

平鐵工業組合に指導官として派遣される海軍豫備中尉中山正雄氏は今月末着任、來月から本格的に軍需製品の指導を開始する

水道委員會

平町水道委員會は今十六日午後一時から開き、左記諸件を附議した

レール借用願、鐵管購入（約六千圓）公設共用栓新設並に撤去

平町出納檢査

平町出納檢査は來る二十九日執行の豫定である

青年校修業式

平町青年學校の修卒業式は來る二十日午後七時から第一校講堂に擧行される

柳井君除隊

平町仲間町柳井勝君は滿洲駐劄部隊から除隊となり今十六日午後一時五十二分平驛着で歸平した

ヂフテリヤ發病

平町大町一七大森武彥(三)ちやんは十五日發病、ヂフテリヤ病で收容された

平町人事

回出生

△彌宜町一八高橋五郞氏長男正さん
△二丁目三四山崎賢助氏三女幸子さん
△南町三〇當時橫濱市神奈川區反町一〇ノ四佐川四郞氏二男泰勝さん

回死亡

△四軒町二一當時新京梅ケ枝町三丁目三十山田勝彥さん(二ツ)

平職業紹介所報告

回求人之部

△農夫 年六、七十圓
△農夫 五十才迄 月給八圓
△雜夫 十七－三十才迄 給十二圓 二人
△粕〆人夫 十七－二十四才 給十二圓 五名

回求職之部

△看護婦 三十一才 產婆看護學校卒
△女中 三十三才 高一修
△女中 二十二才 高卒
△看護婦 二十四才 高女卒

JOHK

今晚の部

▼後六、〇〇 物語「孝女白菊」熊本放送童話劇研究會
▼後六、二五 講演「職業と人間の型」今井時郎
▼後七、三〇 講演「英國を支配するもの」古垣鐵郞
▼後八、〇〇 模擬熊狩實況－秋田縣北秋田郡荒瀨村根子又鬼連中
▼後八、三〇 詩の朗讀 照井榮三
▼後八、五〇 連續講談「出世くらべ」小金井蘆洲
▼後九、三〇 時報 ニユース 明日の話題 氣象通報 番組豫告

明日の部

▼前七、〇一 基礎英語講座 鹽谷榮
▼前七、三〇 朝の修養「ゲーテの神・世界・人生」茅野蕭々
▼前一〇、三〇 婦人の時間「盲人と社會人生」齋藤百合
▼後〇、〇五 合唱 東京シンフォニックスコラース
▼後〇、三〇 國民歌謠 大阪放送合唱團
▼後二、〇〇 婦人講座 日本女性文化「史日本音樂と女性」田邊尙雄
▼後六、〇〇 お話 物の始り「貨幣」柴田武
▼後六、二五 俚謠講座「關東信越地方」町田嘉章
▼後七、三〇 講演「秩父宮殿下御渡歐に際して」佐藤外相 吹奏樂 陸軍戶山學校軍樂隊
▼後八、〇〇 淸元「賑民壽萬歲」淸元延小千他
▼後八、二〇 箏曲 上野眞佐喜社中
▼後八、四〇 哥澤 哥澤芝加睦太夫
▼後八、五〇 連續講談「出世くらべ」小金井蘆洲

中等教科書
國定教科書
豫習各種辭書
各種全科るい
特賣
パイロット万年筆景品付ネーム入
御入學御卒業記念にアルバム
小學生ランドセル
カバン、手提類
和洋帳簿各種
マルトモ 柴田書店
平町四丁目
電話 一二一四番 一二三四番

美味！芳醇！
たひら正宗
山崎合名會社
電話 一二〇番

新車御披露
花に魁けして優秀三七年式ダツチブラサーズ號及シボレー號が入車致しました、あく迄御客樣本位の奉仕であります。『安全、迅速、切親、正確』が當タクシーのモツトーであります。尙近々中に更に三七年式高級車オルズモービール號が入車致します。是非御試乘御願ひ致します。
平驛前
昭和タクシー
電話 六四三 六四〇番

（禁上映上演（謝絕））

白[illegible]劍風運

大島多慶夫作
井川洗涯畫
（第高）布施長春 村瀨春映 畫

……百二……

がまんの會（十四）

『だが……しかし、各々方。伯父の仰いて參つた仕來を眞面目にやつて見るつもりか』

と、十郞左衞門はヂロ〱と居並ぶ面々の顔を眺めながら、果して效果があるかないかを試して見るやうに云つて居た。

「俺には千石の御加增といふ事に伊豆守殿からのお言葉ぢやさうな」

加賀爪甲斐は得意さうにいふ。

「もとより御加增は好い事ぢやけれども、その仕事にもよりけりぢやのう」

「何。雜作もないことだ。德川家を狙ふ浪人共を捕へることぢや。そら、評判になつて居る奴仙石の首を……血にな」

「まづ我々にはなか〱難かしい」

「それは又何故か」

と、近藤登之助は珍しく質問をされたのに顔の色を變へて云つた。

十郞左衞門にはたゞ伯父が、放縱に、無事に泰平の日を送つてゐる白柄組を激勵するために云つたその場だけの言葉と思つてゐるので、肚の底では可笑しかつたが、極度に信用を失つてゐる白柄組の名譽を挽回すには必要であると考へたので、

『各々方が一つ奮發してやつて見るならば、俺とて人後に落ちるものではない。しかし、仙石の白鞘といふ奴の行方が、なか〱勝負では[illegible]らんといふことぢや。彼等は何れも劍の妙技の達人を使つてゐるのでのう」

と、もう一つたがを締めにかかつた。

「馬鹿。そんなものは恐るゝに足らない。我々の腕で打破ることが出來るものぢや」

と、阪部三十郞は自信ありさうな顔色で云ふ。

十郞左衞門はその自信を失笑したいほど滑稽に感じた、そして、斯ういふときには腕の勝れてゐる松平五左衞門でも、せめて白柄組に踏止まつてゐて呉れたらばと思つた。

「水野氏」

から阿部四郞五郞は何ごとか心配さうな容子で口を開いた。

「何ぢやの」

「松平五左衞門は既に仙石の一味へ入つて居るのではござらんかのう」

「多分。それに違ひない。まつたく怖いものぢや」

「まづ松平から片をつけやうと思ふが、御殿は何んと思はれるか」

『いや。それは未ぢや。やつぱり白柄組から片をつける方が好からう。本を枯らしてしまつたら松平のやうに附和雷同したものは、をいさんでも元の枝に戻つて來るさ」

『しかし。白金の御老人のお言葉では、松平五左衞門の首級にも御褒美がかゝつて居る由であつた」

と、長坂血鎗九郞は、我が仕遂げるぞと云はぬばかりの顔をして云つた。

「松平は打遣つて置け。怖い奴に違ひないが、彼の劍術が怖いやうにもいふ」

と、十郞左衞門は云つた。

家庭と婦人

○家庭メモ

玉葱の皮をむく時

玉ねぎの皮をむく時、鉢の中へ水を張つてその中でして御覽なさい決して玉ねぎのしるでなみだが出るやうなことがありません

（婦人の立場から）婦人監督官

山川菊榮

警視廳管下で日本最初の婦人工場監督官補が任命された。工場法實施後滿二十年、全國適用工場の女工總數八十三萬人に對してわづか一人の婦人工場監督官を始めてみるところに、日本の女子勞働者の問題がどんなに閑却されてゐるかをしる事ができる

就任後日なほあさきこの監督官は「乳飲兒をもつ女工が、したひ泣く愛兒を家にのこして工場にはたらく氣の毒な姿」工場の授乳時間の不足のための乳兒の發育不良紡績女工の寄宿舍生活もはたらいて食べ、そして何んの樂しみをもとめる間もなく疲れを睡眠に癒すと云ふ實情」に同情のなみだをそゝいだといふ

これ等の「實情」はすでに何十年來民間、ことに勞働運動の側から血のなみだをもつてさけばれた所であり、男子監督官とても氣のつかぬことではない。ただ問題がたゞちに資本家の懷に影響し、且つ勞働運動が微力であるために、今日までかへりみられずに來たばかりである

嘗て私の知人が女工の多い某紡績工場の監督官をしたが、工場主の提出するよそ行きの報告以外、女工から直接事實をたしかめたいとおもつても、女工はお役人と聞いたゞけでちゞみ上り、ことにあとで工場主の仕返しが怖ろしくて口をつぐんだきり要領を得させなかつたと嘆じ、勞働者の自主的組合のないかぎり、工場法の勵行は困難だと語つた。

反對に資本家の國勢はきはめてつよい。硬骨な工場監督官が、資本家團體の內務の運動のために體よく辭任させられる事はめづらしくない。また或工場に監督官が來ればたちまち全地區の工場に急報がとび、手ぬかりなく防備準備がとゝのへられる

ともかく女子監督官が、正直に、勇敢に事實を指摘するだけでも無意味ではあるまい

花形女優の懷中しらべ

ハリウッドより

？の七五弗

女優生活ことにドルの國アメリカあたりの女優生活といふと、一體どんなに華やかなものであるか、またどんな樂しぶりをしてゐるものか——と云ふ事は誰しもちよつと耳にしたい事だとおもはれます、何彼から何まで並べ立てれば際限ありませんから、まづその中で、大切なものとしてゐる向もあるといふ衣裳を例にとつて いま評判のハリウッドの花形女優マリアン・マーシュを引合に出して、彼女の內所にしてゐる季節衣裳の豫算表をザックバランにさらけだして見やう

世間では女優とさへ云へば何んでも贅澤三昧に豪奢な生活をしてゐるもの〻やうに考へてゐる人がいまだにあるやうですが、黃金の波うづまくアメリカ、ことに二十世紀の榮華をあつめたハリウッドにおいてさへこれは案外大したものではないといふマリアンのやうな平凡の例を見ることが出來ます、何はともあれ、彼女の買物ノートをひろげて見ませう

○**まづ筆頭**に平常着三着、靴二足、スカート、セーター、レザー・ジャケット、帽子、手袋、それから大切なお化粧入——その他附屬品一切……それでたつた七十五ドル！理窟はぬきにしてマリアン孃の場合には、この用心けん約、實用一點張りの季節衣裳をとゝのへるのに七十五ドルで萬事オーケーと云ふのですから世間で想像するやうな女優生活とは大分ひらきがあるわけです、しかも季節といつても、暑い寒いの二季をさすのですから、尋常一年生の算術ではないが七十五ドルを六ヶ月でわつて見れば、一ヶ月あたりの衣裳費はわづかに十二ドル半といふ勘定、從つてほかのことでも萬事この調子である。が、ほかの事はさておいて、彼女の衣裳だけは外部にあらはれてゐるものだけに、誰か見てもうなづける事でせう

○**もつとも**おしやれをしたいのは若い婦人の通有性ですから、彼女とても決してこれが理想の買物簿とはおもつてゐないが、彼女は「あたしにはいまのところそれだしか出來ないのよ……」と仰しやる、贅澤三まいを夢みるキネマ王國……ハリウッド——その昔彼の英國の文豪サッカレーがゑがいたヴァニテイー・フェイア（虛榮の市）——をそのまゝに表現したやうなハリウッド一帶の地に向つて、マリアンがたゝきつけた七十五ドルのかけ聲はハリウッド全女優に對する示威の一聲である事にちがひありません

○**所で七十五ドル**をつかふとして、まづ何を買ふために財布の口をひらくべきかゞ問題でありますが——第一に帽子、やはり婦人は頭を氣にするのがどこの國でも通有性らしい、そこで彼女の帽子は？といふと、輕快なとび色フェルトのベレー帽、たゞしこれはセミ・ベレーでカラスの羽のついてゐるものですから觀劇、競技見物、外出、すなはち一個あれば萬能機能といふ代物、頭はこれできまつたが、要するにいまの時候ならば全身よごれ目の目立たぬとび色づくめ、すなはちブラウン・カラー・デイスプレーです

○**彼女の御たく宣**によれば「外出着にしたところで、贅澤品を注文するから高くつくのよ、あたしなんか見はからひで棄れうだけ買つて來て自分で仕立てるのよ、なあ！に形さへスマートならば、無理に凝らずとも簡單な服裝で結構々々」といとも涼しい顔をしてゐます、そして、またいはく「あゝ世の中には帽子はなんでなくてはいけないとか靴は何んでなければいけないとか服裝を云ふ富める婦人のいかに多き事よ！」となげいてゐます——ともあれ、彼女の服飾豫算表をひろげて見ませう、これを見るにつけても、女優生活の內幕は世間で想像したほど華やかなものではないですぞ

○帽子	五弗
○スリッパ	五九〇弗
○財布	二弗
○手袋	一、九〇弗
○ブラウン・ヂヤージイ生地	三、九〇弗
○裝飾品	一、二〇弗
○型紙	〇、二〇弗
○オリーブ・グリーン・クレプ地	五、二五弗
○スウェーター	七、九〇弗
○スカート	四、九五弗
○レーザー・ジャケット	七、九〇弗
○オックスフォード靴	六、五〇弗
○イヴニング・ドレス	一九、〇〇ドル
○サンダル靴	一、〇〇

春の婦人服 特徵は袖に

線の柔かさをもつ

この春の婦人服はどうなるでせう色々な角度からこれを考へてみませう、まづ午後着としてのスーツについていへば

生地 はいろ〳〵工夫されるでせうが新しい織方で手織物の感じの出たさらさらしたものが澤山出るでせう、日本の手織物を眞似したとおもはれるものが最近パリーを席けんしてゐるのです、部分々々について云へばソデはます〳〵複雜な線をとるやうになるでせう、こしい線ら方のものになり春の婦人服の特徵は總てソデに現れる事となるでせう、從つてソデに工夫のしにくいのはアンサンブルのケープによつて肩から手への格好に變化をますことにつとめる樣になると思ひます、次にカラーはやわらかくにぎやかになつてゆきます、樣々やヒロファン入れのレースがそのために澤山使はれるのでせう、やはらかといへばあのイカツイ軍服型の婦人服でさへだん〳〵華やかにやはらかくなつてゆきつゝあります、イカツイものからやはらかい線へ！これが大きな變化です、それからスカートですが

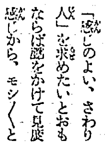
長さ はあまり變りがないとおもひます、たゞ上衣のソデのにぎやかな線にふさはしいやうにいろ〳〵のヒダをつかつて凝つた感じをだしたものが流行するでせうといつて全體の格好はまつすぐにべつたりと腰についた今の流行型をはなれる事はないでせう、色はまづ白かあわい緑色が主調となり紺、水色或はそのまざり合つたものなど、どつちみち淡い色のきくものが歡迎される事はパリーのこの頃の樣子を見れば想像されます、事實「經濟的」といふことが

最近 のパリー婦人の頭を占めてゐる重大な觀念でスーツの上衣をとれば背中をくり拔いた下ぎが出てそのまゝ夜會服にも使へる樣な經濟的な洋服も今日この頃流行してゐます、勿論その場合下ぎの胸にはビース刺しうなどがしてあるのです、この點零着でもワンピースの上にヌカートを履く樣に作つてあつてスカートを取つて肩にかければケープになるやうな重寶なものが次第に流行して來ると思ひます、そして春のアンサンブルは洋服が無地なら外套は模樣物或はその反對のものが流行の主調となつてあらはれるのでせう

—社會は如何なる職業婦人を求める？—

打てばすぐひびく婦人

阪急百貨店

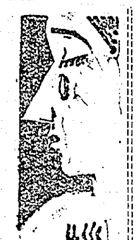


「感じのよい、さわりのよい、ひびきのよい婦人」を求めたいとおもひます。いかにもあの人ならば聲をかけて見度いとおもはせるその人の感じから、モシ〳〵とかチヨツトなどと一聲かけた時にすぐハイといふ快よい返事でむかへてくれる樣な婦人をもとめたいものです又いかにも均整のとれた體態でいつも明朗、快活、親切であつて、あの婦人のつゝんでくれる食料品ならば何んな品でも本當に滿足できるだらうと客へさせる樣な好感をそれとなしに持たせてくれる樣な婦人をもとめ度いものです。結局家庭の狀況や學校時代に依る平素の教養から多分の感化を受けるでせうが、本人の生地すなはち性格が以上の條件を有し身長五尺以上の健康な婦人で矢張り女學校卒業程度の方を歡迎します

明日の表題は

◎品位のある女性を

—遞信省貯金局



悩める女性へ

問　弟妹の爲め青春を犧牲にし婚期を逸して惱む

妾は本年三十二歳になる獨身の女性でございます、十八歳の時に父と死別し、長女である妾は母と共に弟二人、妹二人を世話するため、日夜働きつゞけて來ました。そして結婚と云ふ樣なことに氣づいた時はもう二十六歳にもなつてゐました、母もあとになつて色々と心配して下さいましたが、婚期を逸してしまつたかなしさに、すべてが交際がちで、とう〳〵現在に立ちいたつてしまひました弟や妹達を立[illegible]だてあげた事がせめてものなぐさめですが、いづれは、妾からはなれてゆかねばならぬ運命にあるのです

青春のたのしみも知らずにすごして、いま又た不遇に歎かねばならぬ事をおもふと、全く生きてゆく希望もなくなります、いまから結婚するとしても繼母になるより外にないとおもひます、そうすればさらに苦しみがます樣な氣がしてなりません

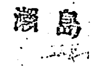
最近、母から話があつて嫁いではどうかといはれて居りますが、無職後妻で、子供は二人あります この際妾は結婚した方がよいでせうかなやんでおります、何卒妾の生きるべき道を御示し下さいませ（一女性）

答　徒らに結婚を急がずよく調査の上良縁を求めよ

家庭のため幼い弟妹たちのため一生懸命ではたらいて婚期を逸してしまつた境遇に對しては同情するにあまりあるものがあります、然しあなたは餘り悲觀しすぎてゐる樣です

婚期を逸したことはそれは悲しい事にちがひありませんが、一方又考へ樣によつては弟妹たちを立派にそだてあげ、仲よく樂しみ得たといふことはあなたのなみ〳〵ならぬ努力によるとはいひながらなほふかく考へて見ますと惠まれてゐるといはねばなりません、精神的にはゆた[illegible]、そして生き甲斐のある實績でした、後妻になるといふことについてあなたは、恐怖心の樣なものを抱いて居られる樣ですが、決してそんなものではありません、回答子の知人でも、よき家庭の主婦となり、よき母となつて幸福な日をおくつて居る方があります、もつともあなたの場合たゞ徒らに急いでは折角の今までの苦勞をなくさめる事も出來ず不遇に泣かねばならぬ樣な事になりますから、よく〳〵綿密な調査をとげられた上結婚される事をおすゝめいたします（家庭部記者）

護れ太平洋の波



寺島柾史（作）

村瀨春映（畫）

……一〇三……

平和と[illegible]（三）

「まア」

エリザは、おどろいて、二三歩後退りした。

ピコルは、それに介意せず

「犬のくせに、立つて、挨拶をするやつがあるか、四ツ這ひになつてほえるのだ」

命じると、粟飯原は、こんどは犬のやうに四ツ這ひになつて、

「ワン、ワン、ワン」

と、ほえ立つた。エリザは悲しさうに粟飯原の容子をみてゐたが

「氣が狂つたのでせう」

と、ピコルに訊ねたが

「ア、わしも知らない」

と、空嘯く。エリザはいよ〳〵悲しくなつて、粟飯原のそばへ進みより

「あなた、氣を鎮めてください。ね。……あなた、あたしがわかつて？」

と、粟飯原の肩に手をおいて、顔を覗き込むが、彼の眼はうつろであつた。

ピコルは冷たい微笑をうかべて

「エリザさん。そんな氣の狂つた粟飯原でも、やはり愛することができるか」

とたづねた。エリザは、顔をあげて

「たとひ氣が狂つても、どんなになつても愛には變りありません」

「うむ、四ツ這ひになつてほえるやうな男でも可愛いか」

「粟飯原さんはいゝ方です。あなたの樣な惡黨ぢやございません」

エリザは、ピコルを睨み据えた。かの女の胸中にはもう、ハワイ民族の獨立の夢は搔き消されて、ただ一個の女性として生きようとする意志と感情の矢帆が起るのみだつた。かの女はもう、粟飯原を愛してゐるといふことを、ピコルの前でも、誰の前でもいつてはゞからなかつた。

ピコルは卓上のグラスのコップをとつた。赤い酒をついで、グイと呷つて

「粟飯原は、魂を失つてゐるのだ。魂の抜けた男を愛したとて、それがどうなる？」

といつた。エリザは、反撥的におどろきの表情を押かくして、

「たとひ、魂を失つても、あたしの愛には變りません」

「うむ……乙女の一すぢの戀だ。しかし、それも奴隷の悲哀となるときがやつて來るだらう」

「何ですつて？」

エリザは、ピコルを睨みつけた

ピコルは、冷やかに笑つて

「粟飯原は、魂を失つて、あんたの愛をうけ入れる能力が缺けてしまつた。同時に、わしが、あんたの愛人となる」

「…………」

エリザは、唇を血の出るほど强く嚙んだ。

「あんたは、乙女ごゝろの一すぢに、粟飯原を愛さうとするが、それは、あんたが純潔だからだ。ところで、その純潔といふやつも、はなはだもつて怪しいので、乙女の純潔も、ひとたび男のために踏みにじられると、それで、すつかり解消さ。その[illegible]つた男をこんどは死ぬほど愛する樣になる」

「そんなことは、ありません」

エリザは、强く否定した。

「ないことはない。では、こゝにゐる粟飯原君にきいて見よう。おい、粟飯原君、さうだらう」

すると、粟飯原は、反射的に

「さうです」

と、こたへた。エリザは、おどろいた。粟飯原の顔をみた。しかし、彼の眼は、感情を失つて、うつろのやうだ。

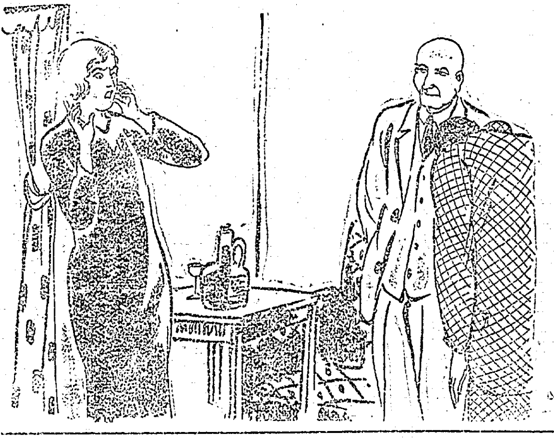
「いゝえ、粟飯原さんは氣が狂つてゐるからです」

「氣が狂つてゐなくとも、さうと答へるのが至當さ。それは、粟飯原君も、われ〳〵同樣に男性だからだ」

「…………」

エリザはまた、唇を嚙んだ。

「どうぢや、お孃さん。もうそろ〳〵粟飯原君をあきらめたらどうだ。いくら、死ぬほど戀しても、反應のない戀はつまらぬよ。」



開院 平病院
平町警署祭側（電六四一番）
院長 醫學博士 鈴木定藏
內科 院長 醫學博士 鈴木定藏
小兒科 部長 醫學士 木下基一（近日着任）
內臟外科 一般外科 副院長 醫學士 橫山喜俊
皮膚泌尿器科 部長 醫學士 池谷宗三郎
產婦人科 部長 醫學士 橫山喜俊
レントゲン科 部長 醫學士 岡田重德
物理的療法科 技師
藥劑科 部長 藥劑師 吉本孝平
◎診療時間 毎日午前八時ヨリ午後九時迄夜間診療ニ從事ス（急患ハ此ノ限リニアラズ）
往診 隨時
病室完備……入院隨時【自炊ノ便アリ】

田毎のみつ豆!!!
白蜜と黑蜜
電話六三二番

◇生徒募集◇
文部大臣認可 藤田女學校
一、本科五〇名　二、裁縫專修科一〇〇名
三、專攻科三〇名　四、師範科二〇名
五、本科裁縫專修科第二學年 補欠若干名
一、願書受付 三月三十日迄
二、詳細ハ學則請求ノコト
平町田町（電話三二八番）

モートルと變壓器は 佐藤鐵工所へ
平町月見町（電話三六二番）

春！春！
いよ〳〵カメラのシーズン來る
コレは良い趣味＝カメラ趣味＝
祝 御入學 御卒業 記念に！
良く寫る東郷製
メイコーカメラのお求めを！
激しい試驗勉强につかれた身心をカメラで休養致しませう
少年練習用 一組 三十錢位ヨリ
メイコーカメラ 一個 五圓ヨリ三十圓迄
平驛前 いづみや玩具店 カメラ部

外科一般 レントゲン科
內臟外科 泌尿器科
北川外科
平町新川町二七（諸橋醫院跡）
醫學博士 北川芳夫
技師 小林良次
電話四六四番
（血液檢査毎日）
イツデモ入院出來マス

和洋家具 建具
テーブル 椅子
其他裝飾品一般……
御用命は迅速に御努め致します
諸官衙 各學校 御用達
製作販賣
平町五丁目四
㊝片寄製作所
電話四八四 片寄小彌太

吉田眼科醫院
平町紺屋町

壁の塗り替へは！
カセイン
大谷建材店
平町紺屋町 電話三六六番

三井タクシー
平二 電話五八六番

大日本美術會院友
森山麥笑畫伯個人展
期日 三月二十、二十一日（午前八時＝午後五時）
場所 平町マルトモホール
（一般來觀歡迎）
森山麥笑後援會

產科 婦人科 專門
根本醫院
平町南町五二
根本莊次郎
根本貞雄
電話三十四番
（手術室完備）（入院隨時）

若き日の思ひ出に
是非!!! 記念撮影を
皆樣の御進級と御卒業をお喜び申上げ破格の割引を致します何卒御來館下さい
◎晝夜間撮影
吉田寫眞館
平町鍛冶町 電話二四六（呼）番

かまぼこ ちくわ 天麩羅
製造
……お惣菜用・さつま揚・吉原揚……
平町一丁目 電話一四一番

齒科 口腔外科
レントゲン科
院長 東京齒科醫學士 原 精一
原齒科醫院
電話三一一番
平町土橋通り

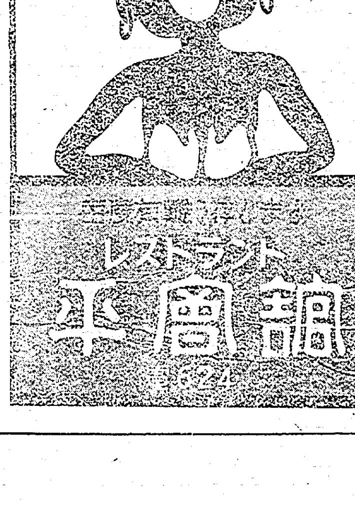
是非！
御融通には御用命下さい萬事便利な御相談に應じます
公債、債券質、物一般
三井質店
平四 電話六〇六番

鈴木醫院
平町田町
電話五八番

難波醫院
平町大町新川端
電話五〇二番

花柳病科 外科
木村外科醫院
平町六丁目橋際 電話三〇九

國旗と提灯

良酒と洋食
經濟本位